

中医学基础理论 通信讲座

中国传统医学研究所

ご挨拶

現代日本の医学現状は、西洋風潮一辺倒の明治維新から、東洋医学の廃止に伴って医学教育から臨床現場まですべて西洋医学に独占される状態が続いています。最近、臨床治療に有効かつ人体にやさしい漢方、針灸、整体などは徐々に回復し始めています。しかしながら、誇大な宣伝によって東洋医学に対する認識の誤りが生じたり、漢方薬を盲目に乱用したり、野放し状態の各種療術が乱立したりする現象も非常に目立ちます。

従いまして、正しい中医学教育は当代の急務となっています。皆さんに正しく東洋医学を理解していただき、誤りなく臨床現場に臨まれ、安心かつ安全に治療を実施されることは、当講座を開設する最大な目的です。

中医学とは、数千年の歴史をもつ中国伝統の医学である。たえず発展と整理をつづけてきたこの「伝統医学」は、1949年以後に、全国的な規模で再編成され、新たに「中医学」として体系づけられたのである。

人体に発生した疾病と自然界の変化とのかかわり、あるいは疾病自体の特徴やその経過、ならびに治療によって生じる変化などの観察を、長期間にわたって蓄積し、素朴な唯物論と弁証法思想によって「現象」に主眼をおいた抽象を重ね、治療学を基本にした独特の理論体系をもつ医学を形成発展させてきました。この結果、人体の生理・病理などの基礎概念、疾病の発生と進行に対する認識、診断法と治療法、治療手段としての薬物の効能についての認識等、すべての分野にわたって同じ理論によって統合された医学体系を提示しています。

とくに、診断と治療が直結した弁証施治の方法は、西洋医学とは異なるすぐれた点です。また、現象を抽象することによって求められた生理的機能や病理的变化についての概念は、分析と実証のつみ重ねによって構成されている西洋医学の概念とは大きく異なっていますが、逆に、生体の全体観にもとづいた現象観察からの抽象であるところから、生体の本質的な面を把握している可能性が大きいのです……。

従いまして、東洋医学は古代医学とはいえ、現代ないし将来、我々の生活や医療にますます重要な役割を果たせるようになりますと確信しております。中医学に興味を持つ貴方の当講座へのご参加を心から歓迎いたしております。

附：講座主任担当者略歴： 賀 希臨氏



1956年 中国山東省生まれ

1983年 山東中医薬大学 卒業

1983年～1989年 西安医科大学第二附属病院
医師兼臨床講師

1989年 来日

1989年 中国整体医学研究所 特別講師・所長

1995年 中国伝統医学研究所 所長 現在に至る

学習計画（6ヶ月）

第1講：中医学の歴史

2千年以上の歴史を持つ東洋医学の源を探りながら、中医学の素晴らしさを理解する。

第2講：陰陽五行学説

中国古代の哲学観、中医学の基礎理論である陰陽・五行説を勉強する。

第3講：臓腑学説（1）

第4講：臓腑学説（2）

西洋医学とまったく異なる人体に対する独特な認識 五臓六腑の勉強を通じて、東洋医学の内臓に対する、誤った考え方を正しくする。

第5講：気血津液学説

東洋医学は人体の内環境に対する独特な考え方を勉強する。

第6講：経絡と腧穴（1）

第7講：経絡と腧穴（2）

中医学の治療医学(特に鍼灸や推拿)の基礎といわれる経絡・腧穴について勉強する。これを通じて人体の数々の腧穴に対して理解を深め、実際の日常生活や臨床治療に役に立つ。

第8講：病因と病理

人体はなぜ発病するか。西洋医学のばい菌やウイルスと違って、外的原因である「六淫」と内的原因である「七情」等について勉強する。

第9講：四診（1）

第10講：四診（2）

中医学独特な（たとえば、舌診、脈診など）診察方法について、理論的に勉強する。

第11講：弁証

八綱弁証を始め、六経弁証、臓腑弁証、気血津液弁証等、病気を分析する方法について勉強する。

第12講：治療

漢方での治療原則や治療方法について勉強する。

1．以上計画内容は参考用です。実際に応じて若干変更する場合があります。

2．事情によりやむを得ず、臨時休講の場合がございます。その場合、なるべく早めにご連絡申し上げます。

学習方法

問題集の発行：毎月1、15日（全12回）

レポートの提出：毎月15、30日（全12回）

レポートの解答：レポート提出次第、詳しい解答を返送します（全12回）

講座申し込みご案内

中医学基礎理論

講師：中国医師 賀 希臨

教材：図説東洋医学（基礎編）山田光胤等著

参考書：中医学入門（神戸中医学研究会 編著）

内容：中医概論、陰陽五行、五臓六腑、気血津液、経絡学説、病因病理、予防と治療

期間：（半年）

費用：全コース¥50,000円（税込・教材費・参考書別途）

お申込：氏名、住所、郵便番号、メールアドレスあるいは電話番号をご明記の上、電子メールまたは郵便ハガキで、お申し込み下さい。

通信講座のため、急用以外の場合、電話でのお問い合わせはご遠慮下さい。

振込先：

三菱東京 UFJ 銀行： 新大阪駅前支店

普通口座： 5 2 2 0 6 4 5

口座名義： 中国伝統医学研究所

締め切り：毎月15日、30日

一旦納入された受講料などは、理由の如何を問わず払い戻しはできません。

中国伝統医学研究所

〒532-0011 大阪市淀川区西中島6-2-3

（新大阪第七地産ビル815号）

TEL：06-6886-6692

FAX：06-6886-6693